

No.	⑩	分類	3-(2)-ア	資料名	見守り隊のおじいさん・おばあさん	学年	2年	領域	道徳	2-(4)
-----	---	----	---------	-----	------------------	----	----	----	----	-------

1 ねらい

- 地域の見守り活動をされているおじいさんやおばあさんに対して、感謝の気持ちをもつ。

2 趣旨

- 見守り隊の人の活動について、改めて気づかせるとともに、日頃お世話になっていることに対して、感謝の気持ちをもたせる。
- 本資料では、ほくの気持ちの変化について考えながら、見守り隊の人との温かい交流について感じ取らせる。

3 配慮事項

- 見守り隊の人も児童の元気な姿に触れることにより、この見守り活動がより活発に行われると考えられる。児童と高齢者の相互の心温まるよりよい関係が築いていけるよう指導していきたい。
- 生活科の地域調べの学習と関連させ、事後に見守り隊の人の話を聞くなどの交流の場面を発展的に行うことにより、見守り隊の人の思いがより感じ取れると考えられる。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 資料を読んで、場面の状況をつかむ。 2 変化していくほくの気持ちについて考える。	・時間の経過をおさえておく。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">早足で帰っているとき、どんな思いだったのでしょうか。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・けんかして腹が立つ。 ・だれとも話したくない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・けんちゃんと口げんかをしてしまったことで、見守り隊の田中さんたちのことを無視してしまったことに気づかせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">電話で仲直りができたとき、どんな気持ちになったでしょう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・うれしくて、すっきりした。 ・でも、田中さんたちの顔が急にうかんできた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲直りができすっきりしたが、すぐに気持ちに変化していくほくの気持ちに共感させたい。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">田中さんたちの顔がうかんでから、どんなことを考えていたのでしょうか。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・無視してしまって、ごめんなさい。 ・暑い日も雨の日も、いつも横断歩道のところで待ってくれている。 ・いつもニコニコとした顔で話しかけてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・無視してしまった行動を振り返りながら、いつも見守ってくれていること、ニコニコとした顔で話しかけてくれることなど、お世話になっていることを改めて想起しているほくの気持ちを感じ取らせたい。
3 次の日、田中さんたちと出会ったときのほくの気持ちを考える。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">大きな声でこたえたほくの気持ちを考えましょう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも通りでほっとした。 ・いつもありがとう。 ・これからもよろしくお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声でこたえているほくの気持ちに共感させ、すっきりしたほくが見守り隊の人と今後もふれあいを楽しみにしていることに気づかせたい。